

別記(四)

号 外 !

全西武交通労竹組合

親愛なる全従業員諸君!!

果敢に立ち向かい社長初め各業所主任並に中間幹部を要する作戦に
 従つて昨日十八日午後四時を以て不承にも善長温厚なる同志を、然し
 核打的大量大整理と折行した。其後に於ける電車乗合ハス
 運転状態はどうか!! 始終住民の不便も甚しく其に言語同折を
 今後乗務員の運命はどうか! 更に凡前灯にも此等、さしりた
 吾等一同星を照して居るが! 今後に来る可き才二才三枚の彼等
 此等才敵なら大折行は實に吾等の頭上に降りかかりて在るが! 立て
 全従業員諸君!

立つて然し彼等の卑劣なる手段は討たるべき陣を布つて斗へ!
 或年弊務なる吾等の不満不遇を爆発させ也ろ!
 寧は投げ出したが! 戦の大蓋は切られたが!
 午前午所出共全欠一人残らう統業後俱本部は集此!

勞秘第二四八一號

昭和八年九月十九日

警視總監 藤沼庄平

内務大臣 山本達雄 殿

社會局長 官 殿

各府縣知事 殿 京都大阪神宮、長崎兼知

西武鐵道株式會社従業員整理及対運動關スル件(第四報)

要旨

會社側ハ九月十日追分救護間、乗合自動車營業ヲ開始スルト共、九月十八日従業員三十一名ノ解
 雇ヲ發表スルコトナレリ、組合側ハ發表迄靜觀スル事トナリ居シモ、務硬分子ハ發表ト同時、解
 雇ヲ提出罷業ヲ決行セントシ、意圖マルヲ以テ代表九名ヲ十七日當廳ニ送致シ、送奉首動ノ慢、様注意ヲ
 与ヘ置テスリ、

標記運動其ノ後ノ經過尤記ノ通りニ有之

記